

Exhibition

太陽工業(株) 榎 尾 孝 之

EXHIBITION は、9月23日(月)、9月25日(水)の会議終了後に時間をとられていたが、実際には会議期間中開催されていた。

展示会場には約120コーナーの展示ブースが準備されており80社が出品展示していた。

過去、大きな会議の展示会といえば山盛りのカタログとサンプルの中で各社、製品の紹介を行っているようなイメージがあったが今回の展示会で感じたことは、展示会場自体が商談の場になっており、比較的シンプルな展示会のイメージが残った。したがって、参加者が山盛りのカタログやサンプルを収集して会場内をまわっているような光景はあまり見られなかった。会議が開催される前に興味をもった会社のHPなどを使ってあらかじめコンタクトし、会議開催中に商談を行うといった具合だったのだろうと考えた次第である。

今回、展示ブースに出展するための費用は1ブース(3m×3m)あたり、IGS会員で約43~45万円、非会員で約50~55万円であったが、出展企業の数の問題で会議開催前に展示会への参加費用の値段を下げて再度、企業への働きかけがなされていた。

また、2006年横浜での出品展示をお願いするという大役を仰せつかり三井化学産資(株)西村氏と岡三リビック(株)小浪氏と協力して2006年横浜のパンフレットを全出展企業に配付し、横浜への出展を促した。「高くて遠い日本か…」という欧州企業の声の他、アジア系企業からは我々の趣旨を理解しているとの声を頂いた。「横浜では日本へのマーケットの他にアジアへのマーケットを考えて欲しい」などと説明してまわった次第である。

2006年横浜での展示会場は是非とも盛況となって欲しいものである。



EXHIBITION の状況
(※IGS NICE の HP より引用)